



はな 花の絵本

タイトル	著者名	出版社	請求記号
 『おめでとうの さくらまんじゅう』	西本 鶏介 // 作 野須 あき // 絵	絵本塾出版	E/オ
和菓子づくりの職人であるしょうきちじいさんは、今年も入学祝いの桜まんじゅうをつくります。学校の校庭に植えられた桜の木とともに紡がれてきた想いを描く一冊。			
 『おはなをあげる』	ジョナルノ・ローソン // 作 シドニー・スミス // 絵	ポプラ社	E/オ
帰り道に道端の花をつむ少女は、集めた花を人々や動物たちにそっとわけあたえます。小さな行動がモノクロの世界に色をつけていく文字のない絵本。			
 『チューリップさいた』	くすのき しげのり // 作 よしむら めぐ // 絵	Gakken	E/チ
色とりどりのチューリップが咲いている花壇の前で、しんごくんが画用紙を黒く染めています。不思議に思ったお友達が尋ねてみると…かわいらしい理由に心温まるお話。			
 『なののはなごう しゅっぱつしんこう!』	尾崎 美紀 // 作 まるやま あやこ // 絵	ひさかたチャイルド	E/ナ
おばあちゃんから送られてきたキャベツの葉にまぎれていたあおむしを育てることにしたなずなちゃん。さなぎからチョウがかえると、チューリップの中からバスの切符があらわれて…			
 『のはらのおへや』	みやこし あきこ // 作	ポプラ社	E/ノ
新しい家に引っ越してきたさっこちゃんは、木の根元に置かれたかごを見つけます。隣に住む子のものかもしれない。そう考えたさっこちゃんは、かごの上にタンポポをかざっておくことにしました。			
 『はるかぜさんぽ』	えがしら みちこ // 作	講談社	E/ハ
咲きほこる花々や小さなダンゴムシなど、散歩の途中で見つけた春の訪れを描きます。そよぐ風や心地良い温度が伝わってくる、2歳からの読み聞かせにおすすめの一冊。			
 『ピーテル、はないちばへ』	広野 多珂子 // 文・絵	福音館書店	E/ピ
市場に花を売りにいったお父さんに、忘れ物を届けることになったピーテルは、ボートに乗って長い長い運河を進みます。…のどかでにぎやかな街なみを描いた絵本。			
 『やさいのはな なんのはな?』	宮崎 祥子 // 構成・文 網野 文絵 // 写真	岩崎書店	E/ヤ
普段何気なく食べている野菜の花を見たことはありますか？黄色の星に紫のラッパ…様々な色や形の花をクイズ形式で紹介する科学絵本です。			

